

# 農業



平成27年 1月号  
会誌 No. 1594

## 目次

### 巻頭言

新年を迎えて……………染 英昭 3

### 論壇

若手農業研究者に望むこと……………井邊 時雄 4

### 農業懇話会

わが国の施設園芸の動向……………篠原 温 6  
講演…………… 6  
質疑応答…………… 22

### 農事功績者座談会

男女共同参画の実践による稲・麦・大豆作経営…………… 26  
私の経営と農業への思い……………前川 正次 26  
前川 洋子  
現地指導者のコメント……………渡邊 公夫 30  
質疑応答…………… 32  
意見交換…………… 35

### 研究の最前線

需要と環境の変化に対応したバレイショ品種育成の動向……………森 元幸 45

農業・農村の現場から

「女性が拓く農業経営」シリーズ（第2回）

- ジャガイモのおいしさを徹底的に追求した生産と販売……………齋藤 京子 56  
- 村上農場 村上智華さん（北海道上士幌町） -

世界の農業は今

- 世界のサトウキビ生産……………安藤象太郎 61  
- タイの現状を中心として -

東京農業大学収穫祭から（第1回）

- 食料危機に挑む作物育種……………国際農業開発学科熱帯作物学研究室 67

農政情報…………… 73

大日本農会だより…………… 74

編集部から…………… 74

ミニ情報

- 「農林水産業生産活動指標の推移」…………… 44  
「農林水産業就業者数の推移」…………… 66  
「主要国における農林水産業就業者数の全産業就業者数に占める割合」…………… 72

表紙写真説明

地方にこそ美味しさが(石川県金沢市近江町市場)ー加賀野菜ー

かつての城下町・金沢では、古くから受け継がれた季節感ある伝統野菜が味わえる。日本各地には、こうした風情のある伝統野菜が残っており、その土地の気候風土に合った料理は、地方でしか味わえない貴重な食文化だ。

金沢駅から徒歩15分弱の近江町市場には10軒程の八百屋さんがあり、昔ながらの対面販売で元気が良い。金沢市民の台所だが観光バスが立ち寄る場所にもなっているようだ。消費者がほっと息をつける懐かしい世界である。

1997年（平成9年）に行政、JAなどが力を入れて「金沢市農産物ブランド協会」を立ち上げ、15品目がブランド認定されている。地域団体商標登録も行って売上高を伸ばし、流通・消費・加工が一体となった取り組みで農家の生産意欲も高まっているという。東京ではなかなか買えない地域ブランドだ。（写真／文：編集部）